HITACHI
Inspire the Next

イーユーアール EUR V11 新機能のご紹介

11-00：帳票管理 GUI を HTML 化しました。

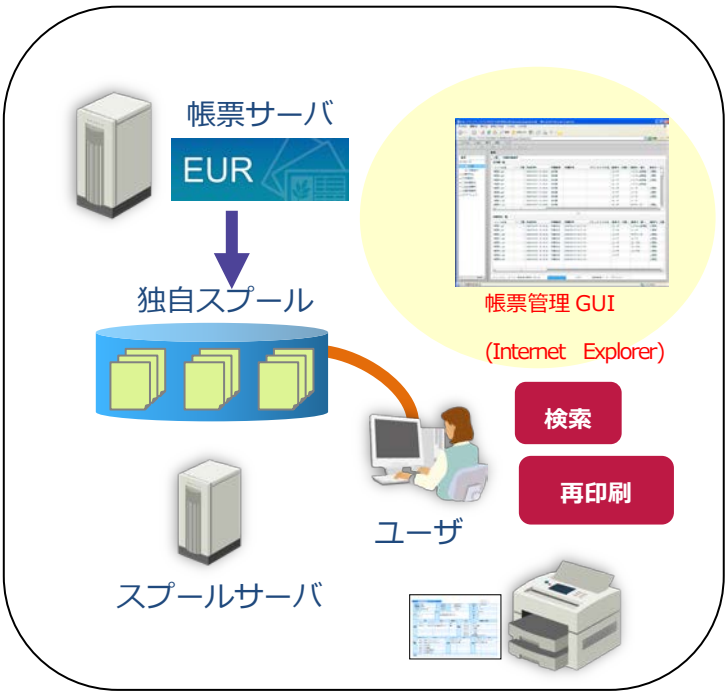
Adobe Flash Player サポート終了に伴い※1、EUR でスプールしたデータを参照する際に使用する「帳票管理 GUI 画面」を HTML で提供します。

●V10 以前の製品ご利用の場合は V11 への計画的な移行をお願いいたします。

移行対象製品：

V10	・EUR Server Enterprise
	・EUR Developer
V9	・uCosminexus EUR Server Enterprise
	・uCosminexus EUR Developer
V8	・uCosminexus EUR Print Manager
	－ Report Server

●V10/V9 ご利用のお客様は上書きインストール以外の作業は不要です。※2



※1 2017/7/25 に、Adobe Systems 社より、Adobe Flash Player のサポートを 2020 年末に終了する旨の発表が行われました。
（参考：英語サイト）
https://blogs.adobe.com/conversations/2017/07/adobe-flash-update.html
※2 帳票管理 GUI の Web/AP サーバとして、EUR Application Service をご使用されている場合。

株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-00：EUR Designer、EUR Developer において 64 ビットプログラムからの呼び出しに対応しました。※

※EUR Viewer は V10 で対応済

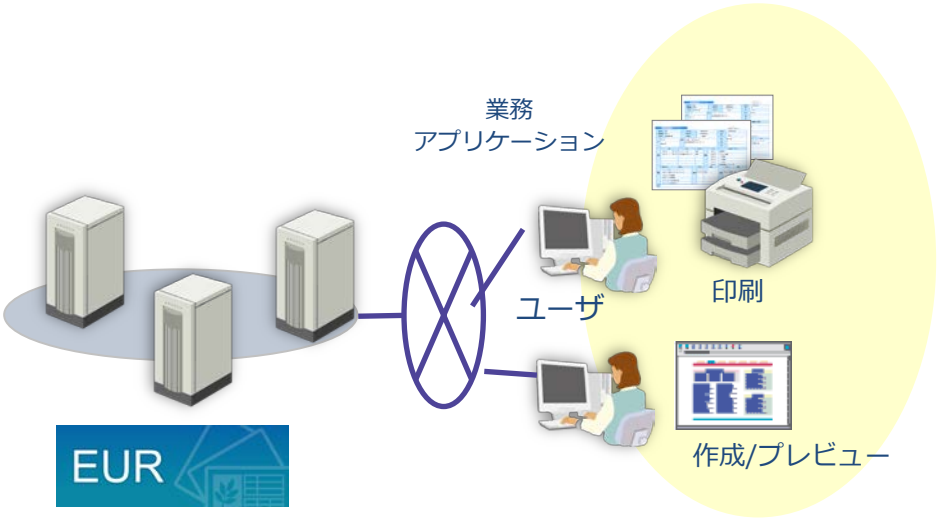
V8 互換機能として提供している OCX を使用した帳票出力機能、および DLL インタフェース関数を使用した帳票出力機能を、64 ビットプログラムからの呼び出し対応しました。

対象製品：

・Hitachi Report for SVF Series / EUR Developer

・Hitachi Report for SVF Series / EUR Designer

※EUR Viewer については V10 で対応済です。



株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

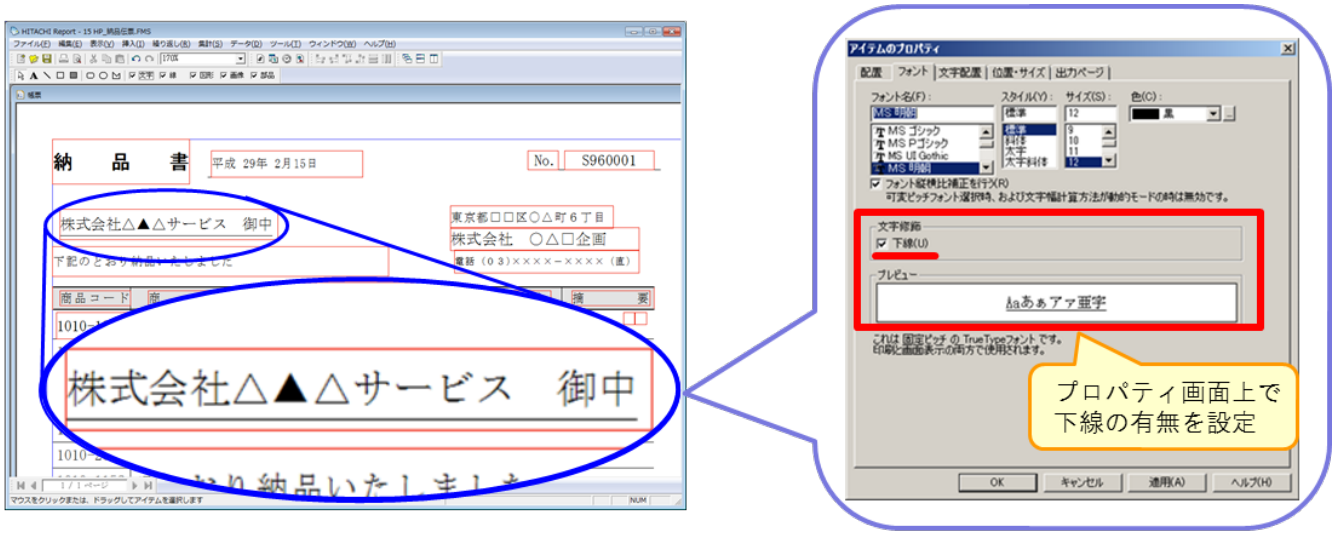
11-10：文字列や数値データに下線（アンダーライン）を引けるようになりました。

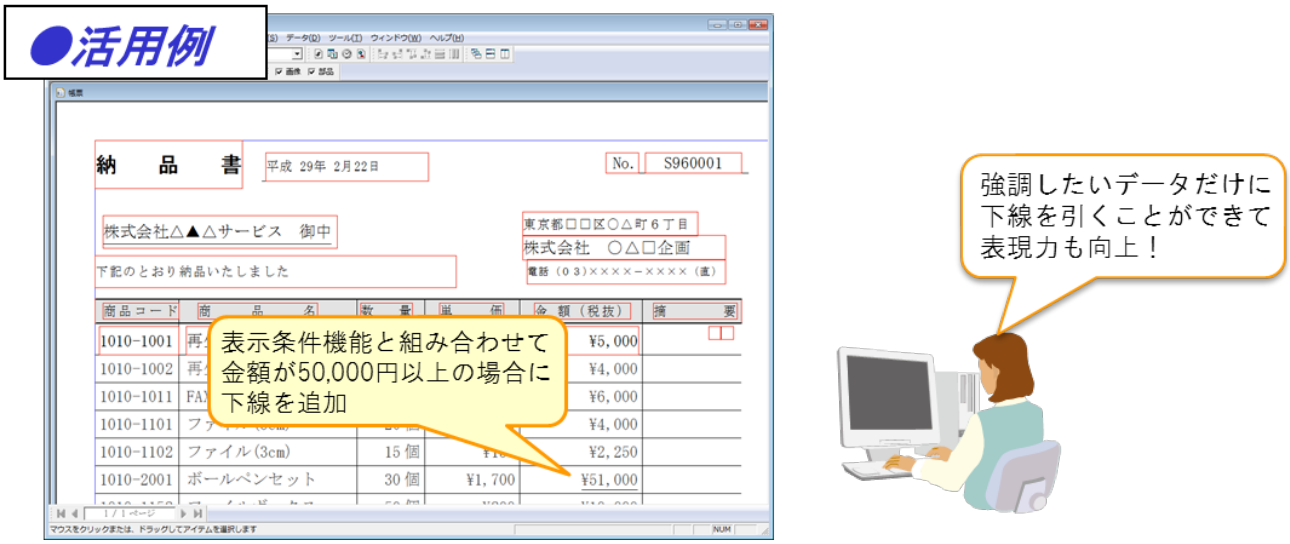
対象製品： EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

文字列や数値データへの下線(アンダーライン)の追加は、Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、文字アイテムの修飾属性に下線を追加して、文字列の長さに合わせて下線を引けるようになりました。

EUR Designer（または EUR Developer）の帳票設計画面上で、文字アイテムに下線を引くかどうかをプロパティ画面から設定できます。これにより特定の文字列を強調させることができます。

下線は文字の色やサイズに応じて文字列全体に出力されます。文字列以外に数値、日付データにも適用できます。





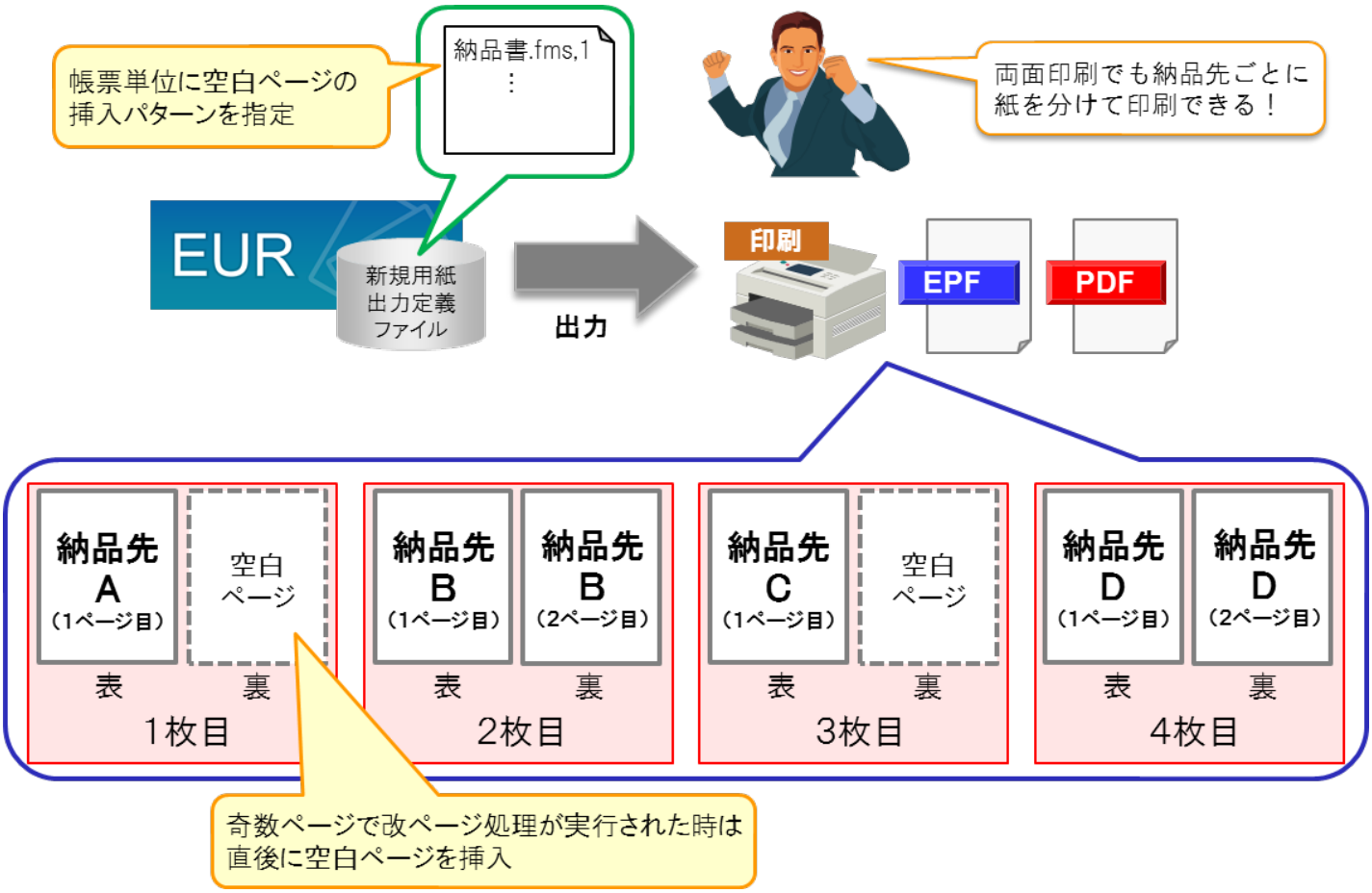
株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-10：改ページの際に空白ページを挿入できるようになりました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

改ページの際に空白ページを追加する機能は、Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、両面印刷時に改ページ後の先頭ページを、次の新しい用紙から出力できるようになりました。

両面印刷の場合、改ページ前後のページが同じ用紙の表と裏に印刷される場合があります。それを防ぐために、空白ページを挿入して改ページ後の先頭ページを新しい用紙から出力します。空白ページ挿入の設定は、事前定義ファイル（新規用紙出力定義ファイル）で簡単に定義できます。



株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-10：2GB を超える入力データファイルを扱えるようになりました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

2GB を超える入力データファイルを扱えるのは、Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、入力データファイルである「マッピングデータファイル」、「ユーザ定義データファイル」、「制御情報付データファイル」について、EUR 11-00 以前の 2GB のファイルサイズ上限を解除し、上限値なしで入力データファイルを扱えるようになりました。

※　対応する出力形式は、印刷、EPF 形式ファイル、PDF 形式ファイルになります。
※　EUR Server – Adapter の Java 起動部品でメモリ渡しする場合は、2GB が上限となります。
※　出力されるファイル（印刷、EPF 形式ファイル、PDF 形式ファイル）のサイズは 2GB が上限となります。

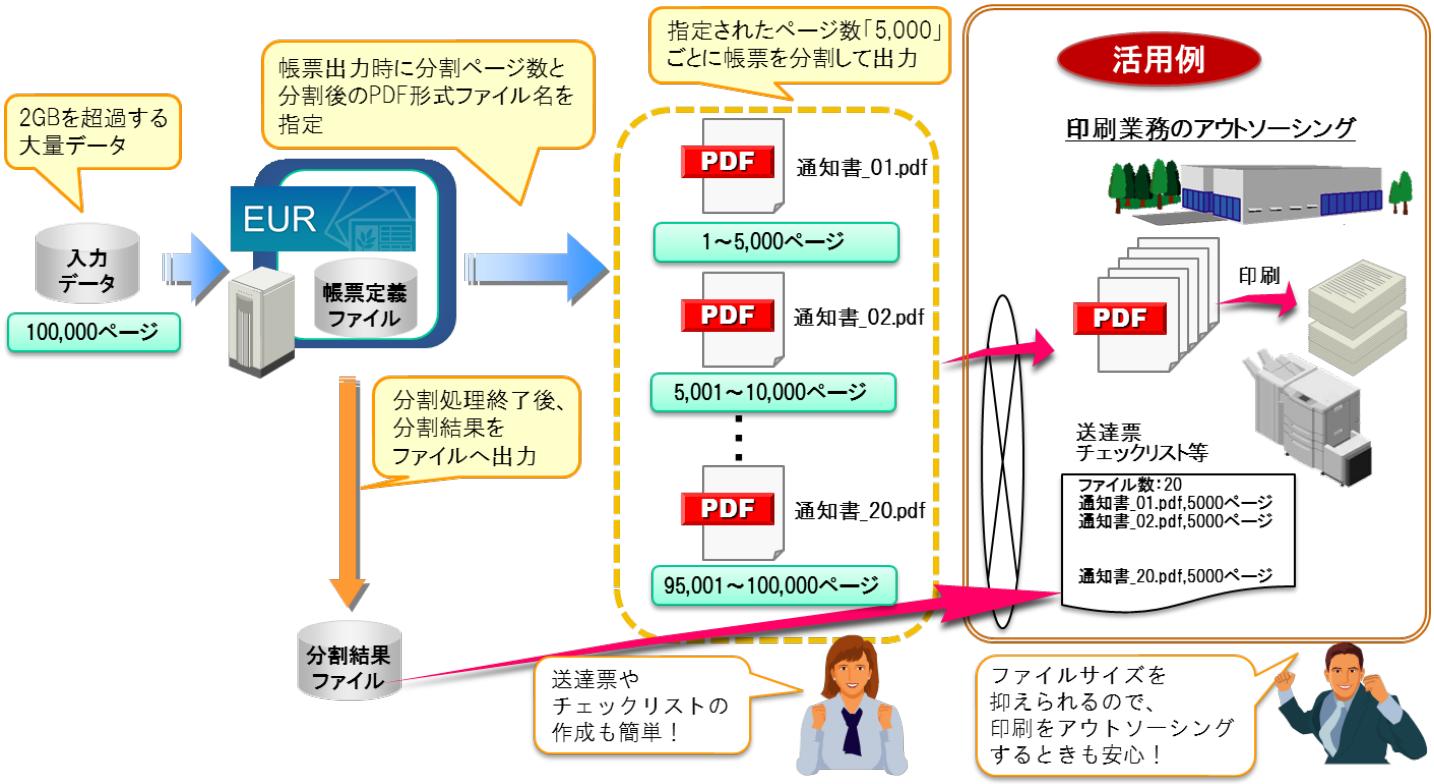
11-10：ページ数を指定して PDF 形式ファイルを分割出力できるようになりました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

ページ数を指定して PDF 形式ファイルを分割できるのは、Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、PDF 形式ファイルを指定されたページ数ごとに分割して出力できるようになりました。

これまで印刷出力時のみ実現できた分割出力を PDF 形式ファイルの出力でも実現します。帳票出力の実行時に、分割ページ数と分割後の PDF 形式ファイルの命名規則を指定することで、指定したページ数ごとに PDF 形式ファイルを分割して出力できます。これにより、データ量が大きい場合でも、出力される PDF 形式ファイルのサイズが EUR の制限値である 2GB 以内に抑えることができます。

また、帳票出力実行後に、分割結果情報（分割ファイルの分割数、出力パス、ファイル名）をファイルとして取得できます。



株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-10：Unicode の IVS（Ideographic Variation Sequence/Selector）に対応しました。

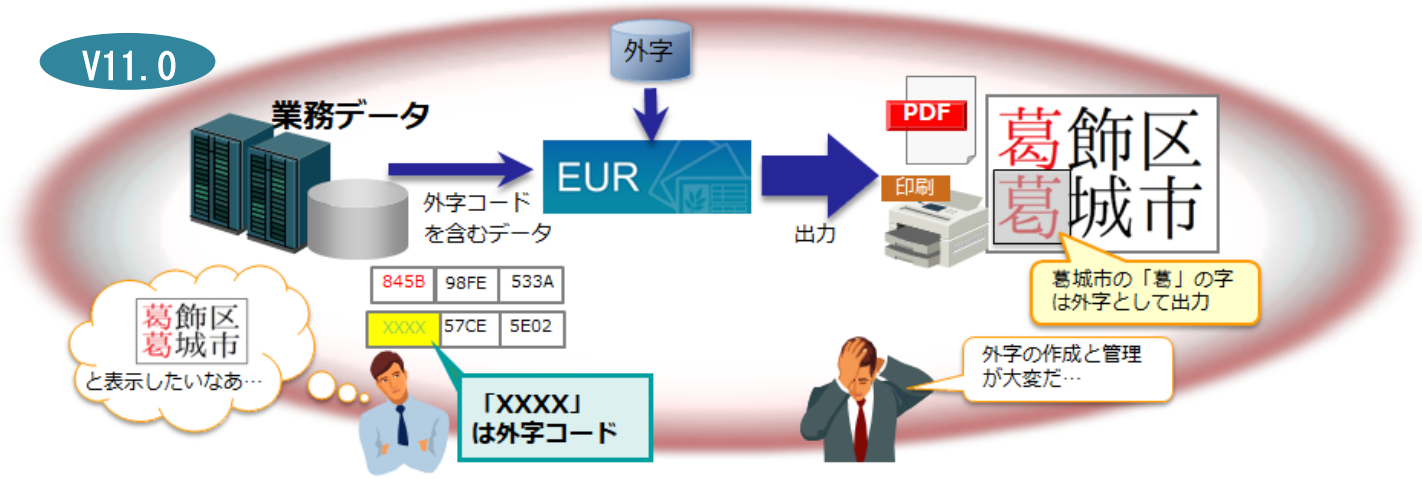
対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

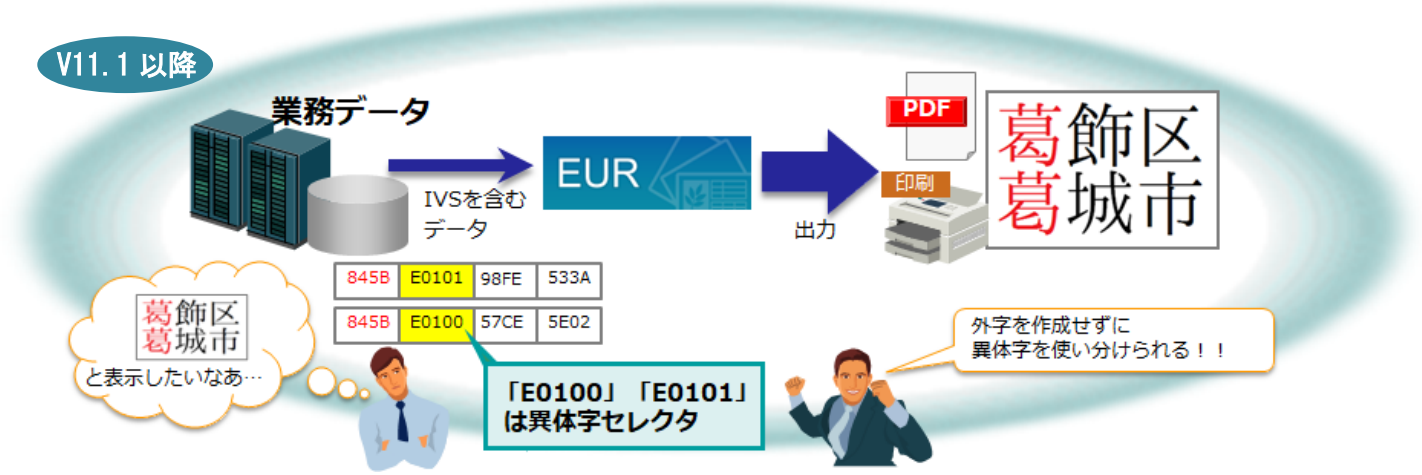
Unicode の IVS への対応は Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、漢字の異体字（字形が異なる字）を表現できるようになりました。

IVS は、漢字を表すコードである基底文字に「異体字セレクタ」と呼ばれる識別子を付加することで、漢字の異体字を区別し扱えるようにする仕組みです。EUR 11-00 以前では、「葛」と「葛」のような漢字の異体字を使い分けるには外字を作成する必要がありましたが、EUR 11-10 では、IVS を使用することで外字を作成せずに漢字の異体字を使い分けられるようになりました。

※ Excel 形式ファイル出力、スプールデータからの PDF 形式ファイル取得は、対応しておりません。

※ IVS（基底文字+異体字セレクタ）で表現される漢字の異体字を表示・印刷、および PDF 形式ファイルに出力する場合、異体字セレクタに対応したフォントを使用してください。





株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-10：Web 環境でサーバから両面印刷指定ができるようになりました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

Web 環境でサーバから両面印刷指定の対応は Windows 版のみでしたが、EUR 11-10 から Linux/AIX/HP-UX（IPF）版も対応し、EUR Web Plug-In で帳票を印刷する際、Web サーバから片面印刷／両面印刷を指定できるようになりました。

片面印刷／両面印刷を切り替えるためのクライアント PC での手動操作（プリンタドライバの設定など）が不要になり、より確実に片面印刷／両面印刷を切り替えられます。

11-10：Linux の XFS ファイルシステム環境に対応しました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）、EUR Server Standard（Linux/AIX/HP-UX（IPF）版）

ファイルシステムのサイズが 1TB 以上あり、かつ EUR で使用するファイル・ディレクトリの inode の値が 2 の 32 乗を上回る場合にも、正常に実行できるようになりました。

株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

11-20：Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。(EUR 帳票作成機能)

対象製品：EUR Developer、EUR Designer

帳票編集時の文字コードの全角／半角判定で、Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。

Unicode5.1.0 以降の規格の文字コードをすべて半角扱いとしていたため、出力方法のオプションの指定値によっては文字が重なって表示される場合がありましたが、文字が重ならずに表示できるようになりました。

11-20：Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。(EUR クライアント帳票出力機能)

対象製品：EUR Developer、EUR Designer、EUR Viewer

帳票表示／出力時の文字コードの全角／半角判定で、Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。

Unicode5.1.0 以降の規格の文字コードをすべて半角扱いとしていたため、出力方法のオプションの指定値によっては文字が重なって表示／出力される場合がありましたが、文字が重ならずに表示／出力できるようになりました。

11-20：Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。(EUR サーバ帳票出力機能)

対象製品：EUR Server Enterprise、EUR Server Standard、EUR Developer

帳票出力時の文字コードの全角／半角判定で、Unicode5.1.0 以降の規格に対応しました。

Unicode5.1.0 以降の規格の文字コードをすべて半角扱いとしていたため、出力方法のオプションの指定値によっては文字が重なって出力される場合がありましたが、文字が重ならずに出力できるようになりした。

11-20：帳票管理 GUI の印刷制御を改善しました。

対象製品：EUR Server Enterprise、EUR Server Standard

印刷実行時に印刷完了までほかの操作を実行できない制御となっていましたが、印刷中に操作ができるようにしました。

11-20：同梱している Linux 用コンポーネントも XFS ファイルシステム環境に対応しました。

対象製品：EUR Server Enterprise（Windows 版）、EUR Server Standard（Windows 版）

ファイルシステムのサイズが 1TB 以上あり、かつ EUR で使用するファイル・ディレクトリの inode の値が 2 の 32 乗を上回る場合にも、正常に実行できるようになりました。

株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved

【商標類】

・Adobe と Flash Player は、米国およびその他の国における Adobe 社の登録商標または商標です。

・EUR、SVF は、ウイングアーク1st株式会社の登録商標です。

・Excel、Internet Explorer、Windows は、マイクロソフト 企業グループの商標です。

・IBM、AIX は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。

・Itanium は，アメリカ合衆国および / またはその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標です。

・Linux® is the registered trademark of Linus Torvalds in the U.S. and other countries.

・その他記載の会社名，製品名などは，それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■日立オープンミドルウェア EUR お問い合わせ窓口■

E-mail： i-biz@itg.hitachi.co.jp

※個人情報保護ポリシー（http://www.hitachi.co.jp/soft/privacy/）にご同意の上ご連絡ください。

■情報提供サービス■

https://www.hitachi.co.jp/soft/eur/

2022 年　12 月 作成

20221226

株式会社 日立製作所
サービスプラットフォーム事業本部
© Hitachi, Ltd. 2022, All rights reserved